

ニュースレター

第 24 号 2021 年 10 月 吉日発行
難病医療相談支援室
浜松医科大学医学部附属病院内
松浦千春 中村良枝
〒431-3192 浜松市東区半田山 1-20-1
TEL/FAX 053-435-2477

食欲の秋・スポーツの秋・読書の秋…皆様いかがお過ごしでしょうか？

令和 3 年度第 2 回難病医療従事者講習会（Web 講習）について

『障害者雇用状況とハローワークの障害者就職支援について/難病患者の就職支援について』の講義の配信準備中です。10 月中に対象施設（静岡県難病協力病院・保健所・訪問看護ステーション等）に視聴用 URL をお配りする予定です。視聴可能期間は令和 3 年 11 月 30 日までとなり、多くの方の視聴をお待ちしています。視聴後はアンケートへのご協力をお願いいたします。

次回の講習も Web 講習で令和 4 年 1 月頃配信予定です。浜松医科大学附属病院慢性呼吸器疾患認定看護師を講師に招き、人工呼吸器の仕組み・ケアなどを中心にお話ししていただく予定です。基本的な内容とさせていただいたので、知識の確認や人工呼吸器に関して苦手意識を持っている方の学びの機会になれば幸いです。



難病患者就職サポーターについて

厚生労働省は、平成 25 年に『難病患者就職サポーター』という制度を作りました。当初はその難病患者就職サポーターを大都市に配置していましたが、成果が認められたため、現在では全都道府県に配置しています。

第 2 回難病医療従事者講習会の講師塩沢志津先生は、静岡市駿河区にあるハローワーク静岡に所属し、難病患者就職サポーターとして活動されています。就職を希望する難病の方に対して、難病相談支援センターと連携しながら、症状の特性を踏まえたきめ細やかな就労支援や在職中に難病を発症した方の雇用継続など総合的な支援を行っています。新たにお仕事をしたいと考えている方、お仕事を続けられるかどうかお悩みの方がおられたら相談することで解決できることがあるかもしれません。厚生労働省の方針で、医療関係機関との連携を深めていくことの一環として病院での出張就労相談も検討しているとのことでした。

電話相談【054-238-8603（直通）】も受け付けているそうです。



難病医療相談支援室の新しい室長を迎え5か月が過ぎました

前号のニュースレターにおいて中村友彦室長のメッセージを掲載しました。
今号では室長の人柄を紹介できればと思いインタビューを実施いたしました。

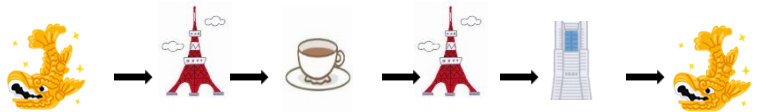


Q. 出身地はどこですか？

A. 一言で言うなら生まれは愛知県名古屋市ですが、その後東京⇒スリランカ⇒東京⇒横浜⇒大学から名古屋です。

Q. 自分の性格を一言でいうと？

A. のんびり



Q. 趣味は何ですか？

A. 園芸 食べ物ばかりです。
おもになす、オクラ、イチゴ、きゅうり、トマト

Q. 自分を動物に例えると？

A. うーん サル？顔がそれっぽいので。



Q. 子供のころになりたかったものは？

A. そのまんまお医者さんです

Q. 医師を志したきっかけは？

A. 物心ついた時には、もうそう思っていたので、これはというきっかけは何だったのかあまり覚えてないです。
もともと昆虫に興味があり、生物は好きでした。
喘息の祖母が苦しんでるのを見ていたのも影響があると思います。

Q. 座右の銘は？

A. 「果報は寝て待て」も捨てがたいですが、「観察と創造」です。
どんな訴えに対しても必ずその部位を観察するようにしています。

